

むしくい ひっさん① (2けたの ひきざん)

2ねんせい／みえている すうじから □を みつける 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

	6	
	7	1
-	3	8
	3	3

やりかた □が1つずつの^{くらい}位を、一の位から^{くらい}じゅんに きめる

① 一の位 ^{くらい}1-□ は ひけないので 十の位から^{くらい}1 かりて $11-\square=3 \rightarrow \square$ は 8

② 十の位 □から かりた 1を ひいて、3を ひくと $3 \rightarrow \square$ は 7

きまり ・□の なかには 0～9の すうじが 1つ はいる ・いちばん うえの ^{くらい}0は はいらぬ
・ちいさい マスは メモに つかって よい (かかなくても よい)

□の なかに すうじを 1つずつ かこう。かけたら みぎの らんで、たしざんで たしかめよう。

A 十の位から^{くらい}かりない もんだい

A1 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

	6	
-	5	4
		1

+	

こたえ
ひく かず
ひかれる

A2 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

	7	4
-		4
	1	

+	

こたえ
ひく かず
ひかれる

B ひけない^{くらい}位は 十の位から^{くらい}1 かりる

B1 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

	9	
-		5
	7	7

+	

こたえ
ひく かず
ひかれる

B2 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

		5
-	3	9
	4	

+	

こたえ
ひく かず
ひかれる

C ひかれる かずの 一の位が^{くらい}0の もんだい

C1 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

		0
-	6	
	2	2

+	

こたえ
ひく かず
ひかれる

C2 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

	8	0
-	1	
		9

+	

こたえ
ひく かず
ひかれる



むしくい ひっさん② (もどす □ だけ)

2ねんせい／もどす=たしざんで さがす 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \overset{8}{9} \overset{6}{6} \\ - \overset{5}{5} \overset{9}{9} \\ \hline 3 \quad 7 \end{array}$$

やりかた もどす=たしざんで さがす。こたえ + ひく かず = ひかれる かず

① 一の位 $7+9=16$ 。一の位は6 → □は6 (1 くりあがる)
べつの ばあい：ひく かずの 一の位が □なら、こたえ+□ の一の位が ひかれる かず
(れい：5+□ の一の位が 3 → $5+8=13$ で □は8。1 くりあがる)

② 十の位 $3+\square+\text{くりあがりの } 1=9 \rightarrow \square \text{ は } 5$ (くりあがりがないときは1を たさない)

きまり ・□の なかには 0～9の すうじが 1つ はいる ・いちばん うえの くらいに 0は はいらない
・ちいさい マスは メモ：かりた ときの ひかれる かずの 十の位-1 (かかなくても よい)

こたえは ぜんぶ みえて いるよ。ひかれる かずと ひく かずの □を、たしざんで みつけよう。
できたら みぎの らんで、たしざんで たしかめよう。

1 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

$$\begin{array}{r} \square \\ 8 \quad \square \\ - \square \quad 2 \\ \hline 2 \quad 1 \end{array} \quad + \begin{array}{r} \square \quad \square \\ \square \quad \square \\ \hline \square \quad \square \end{array}$$

こたえ
ひく かず
ひかれる

2 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

$$\begin{array}{r} \square \\ \square \quad 4 \\ - 1 \quad \square \\ \hline 3 \quad 8 \end{array} \quad + \begin{array}{r} \square \quad \square \\ \square \quad \square \\ \hline \square \quad \square \end{array}$$

こたえ
ひく かず
ひかれる

3 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

$$\begin{array}{r} \square \\ 8 \quad \square \\ - \square \quad 5 \\ \hline 4 \quad 9 \end{array} \quad + \begin{array}{r} \square \quad \square \\ \square \quad \square \\ \hline \square \quad \square \end{array}$$

こたえ
ひく かず
ひかれる

4 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

$$\begin{array}{r} \square \\ \square \quad 8 \\ - 1 \quad \square \\ \hline 8 \quad 6 \end{array} \quad + \begin{array}{r} \square \quad \square \\ \square \quad \square \\ \hline \square \quad \square \end{array}$$

こたえ
ひく かず
ひかれる

5 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

$$\begin{array}{r} \square \\ 7 \quad \square \\ - \square \quad 1 \\ \hline 2 \quad 7 \end{array} \quad + \begin{array}{r} \square \quad \square \\ \square \quad \square \\ \hline \square \quad \square \end{array}$$

こたえ
ひく かず
ひかれる

6 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

$$\begin{array}{r} \square \\ \square \quad 1 \\ - 3 \quad \square \\ \hline 3 \quad 2 \end{array} \quad + \begin{array}{r} \square \quad \square \\ \square \quad \square \\ \hline \square \quad \square \end{array}$$

こたえ
ひく かず
ひかれる



むしくい ひっさん③（こたえが 1けた）

2ねんせい／②の つづき・こたえが 1けた 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

やりかた

$$\begin{array}{r} 1 \\ 2 3 \\ - 1 8 \\ \hline 5 \end{array}$$

- ① 一の位 ^{くらい} ひく かずの 一の位が □なら さきに だす：こたえ+□ の 一の位が ^{くらい} ひかれる かず
こたえ+ひく かずが 10か それより おおきいと かりた。10より ちいさいと かりない
ひかれる かずの □：かりた→□+10-ひく かず=こたえ。かりない→□-ひく かず=こたえ
- ② 十の位 ^{くらい} こたえの 十の位は 0。かりない→ひかれる かずと ひく かずの 十の位が ^{くらい} おなじ
かりた→ひかれる かずの 十の位が ^{くらい} ひく かずより 1 おおきい

きまり ・□の なかには 0～9の すうじが 1つ はいる ・いちばん うえの ^{くらい} くらいに 0は はいらぬ
・ちいさい マスは メモ：かりた ときの ひかれる かずの 十の位 ^{くらい} -1（かかなくても よい）

こたえが 1けたの もんだい。十の位 ^{くらい} の こたえは かかぬ。

できたら みぎの らんで、たしざんで たしかめよう。こたえが 1けたなら ひだりの マスは あけて よい。

1 十の位 ^{くらい} 一の位 ^{くらい} たしざんで たしかめ

$$\begin{array}{r} \\ 1 \\ - 8 \\ \hline 6 \end{array}$$

こたえ

$$\begin{array}{r} \\ + \\ \hline \end{array}$$

ひく かず

$$\begin{array}{r} \\ + \\ \hline \end{array}$$

ひかれる

2 十の位 ^{くらい} 一の位 ^{くらい} たしざんで たしかめ

$$\begin{array}{r} \\ 9 \\ - 8 \\ \hline 4 \end{array}$$

こたえ

$$\begin{array}{r} \\ + \\ \hline \end{array}$$

ひく かず

$$\begin{array}{r} \\ + \\ \hline \end{array}$$

ひかれる

3 十の位 ^{くらい} 一の位 ^{くらい} たしざんで たしかめ

$$\begin{array}{r} \\ 9 \\ - 1 \\ \hline 5 \end{array}$$

こたえ

$$\begin{array}{r} \\ + \\ \hline \end{array}$$

ひく かず

$$\begin{array}{r} \\ + \\ \hline \end{array}$$

ひかれる

4 十の位 ^{くらい} 一の位 ^{くらい} たしざんで たしかめ

$$\begin{array}{r} \\ 5 \\ - 5 \\ \hline 1 \end{array}$$

こたえ

$$\begin{array}{r} \\ + \\ \hline \end{array}$$

ひく かず

$$\begin{array}{r} \\ + \\ \hline \end{array}$$

ひかれる

5 十の位 ^{くらい} 一の位 ^{くらい} たしざんで たしかめ

$$\begin{array}{r} \\ 3 \\ - 8 \\ \hline 7 \end{array}$$

こたえ

$$\begin{array}{r} \\ + \\ \hline \end{array}$$

ひく かず

$$\begin{array}{r} \\ + \\ \hline \end{array}$$

ひかれる

6 十の位 ^{くらい} 一の位 ^{くらい} たしざんで たしかめ

$$\begin{array}{r} \\ 9 \\ - 2 \\ \hline 3 \end{array}$$

こたえ

$$\begin{array}{r} \\ + \\ \hline \end{array}$$

ひく かず

$$\begin{array}{r} \\ + \\ \hline \end{array}$$

ひかれる



むしくい ひっさん④ (すすむ □と もどす □)

なまえ _____

2ねんせい／すすむ＝ひきざん・もどす＝たしざん 6もん

ひづけ _____

	5	
	6	6
-	4	9
	1	7

やりかた 一の位はひきざん(すすむ)、十の位はたしざん(もどす)

① 一の位 $6-9$ はひけないので十の位から1かりて $16-9=\square \rightarrow \square$ は7

② 十の位 $1+4$ +かりた $1=6 \rightarrow \square$ は6 (かりないときはかりた1を たさない)

きまり ・□のなかには0～9のすうじが1つはいる ・いちばんうえのくらいに0ははいらない
・ちいさいマスはメモにつかってよい(かかなくてもよい)

一の位はひきざん、十の位はたしざんで□を みつけよう。
できたら みぎの らんで、たしざんで たしかめよう。

1 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

-	3	7	+
	6		

ひかれる

2 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

	7	5	
-		2	+
	3		

ひかれる

3 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

	9	4	
-		5	+
	7		

ひかれる

4 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

		2	
-	4	4	+
	1		

ひかれる

5 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

	7	8	
-		6	+
	2		

ひかれる

6 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

		3	
-	2	7	+
	4		

ひかれる



むしくい ひっさん⑤（しあげ・まざる）

2ねんせい／どこから はじめるか かんがえる 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

やりかた □の ばしよを みて、どこから はじめるか きめる

ア こたえの □は ひきざん（ひかれる かず－ひく かず）で だす

イ ひかれる かずや ひく かずの □は、こたえ + ひく かず = ひかれる かず の たしざんで さがす

ウ 一の位^{くらい}で ひけない ときは 十の位^{くらい}から 1 かりる。こたえが 1けたの ときは 十の位^{くらい}の こたえは 0

エ こたえ+ひく かずが 10か それより おおきいと かりた。10より ちいさいと かりない

きまり ・□の なかには 0～9の すうじが 1つ はいる ・いちばん うえの くらいに 0は はいらない
・ちいさい マスは メモに つかって よい（かかなくても よい）

どの位^{くらい}から はじめるか かんがえて、□を ぜんぶ うめよう。

できたら みぎの らんで、たしざんで たしかめよう。こたえが 1けたなら ひだりの マスは あけて よい。

1 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

	9		
-	5	5	
		3	

こたえ

ひく かず

ひかれる

2 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

		1	
-	1		
		5	

こたえ

ひく かず

ひかれる

3 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

	7	1	
-		7	
	4		

こたえ

ひく かず

ひかれる

4 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

	7	0	
-	4		
		6	

こたえ

ひく かず

ひかれる

5 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

	2		
-		3	
		6	

こたえ

ひく かず

ひかれる

6 十の位^{くらい} 一の位^{くらい} たしざんで たしかめ

		6	
-	3		
	3	1	

こたえ

ひく かず

ひかれる



むしくい ひっさん① (2けたの ひきざん) 【こたえ】

なまえ _____

2ねんせい／みえている すうじから □を みつける 6もん

ひづけ _____

おうちの方へ

□が すべて うまり、たしかめ (こたえ + ひく かず = ひかれる かず) が 合えば 正解です。□の 数字は 1つずつ 見て ください。

A (A1・A2) は 十の位から かりません。B (B1・B2) は 一の位が ひけず 十の位から 1 かります。

C (C1・C2) は ひかれる 数の 一の位が 0 なので、かならず 十の位から 1 かります。

つまずいたら: 十の位の □は、かりた 1を 先に ひいた 数 (小さい マスの メモ) から 考えます。

□の なかに すうじを 1つずつ かこう。かけたら みぎの らんで、たしざんで たしかめよう。

A 十の位から かりない もんだい

A1 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

	6	5	
-	5	4	
	1	1	

こたえ

1	1
---	---

ひく かず

5	4
---	---

ひかれる

6	5
---	---

A2 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

	7	4	
-	6	4	
	1	0	

こたえ

1	0
---	---

ひく かず

6	4
---	---

ひかれる

7	4
---	---

B ひけない 位は 十の位から 1 かりる

B1 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

	8		
	9	2	
-	1	5	
	7	7	

こたえ

7	7
---	---

ひく かず

1	5
---	---

ひかれる

9	2
---	---

B2 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

	7		
	8	5	
-	3	9	
	4	6	

こたえ

4	6
---	---

ひく かず

3	9
---	---

ひかれる

8	5
---	---

C ひかれる かずの 一の位が 0 の もんだい

C1 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

	8		
	9	0	
-	6	8	
	2	2	

こたえ

2	2
---	---

ひく かず

6	8
---	---

ひかれる

9	0
---	---

C2 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

	7		
	8	0	
-	1	1	
	6	9	

こたえ

6	9
---	---

ひく かず

1	1
---	---

ひかれる

8	0
---	---

むしくい ひっさん② (もどす □ だけ) 【こたえ】

2ねんせい／もどす＝たしざんで さがす 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

おうちの方へ

□がすべて うまり、たしかめ (こたえ + ひく かず = ひかれる かず) が 合えば 正解です。□の 数字は 1つずつ 見て ください。
こたえが 全部 見えているので、□は「こたえ + ひく かず = ひかれる かず」の たしざんで さがします。
一の位で くりあがる (十の位から かりる) 問題は 3もん (2・3・6)、くりあがらない 問題は 3もん (1・4・5) です。
つまずいたら: ひく かずが □の ときも「こたえ + □ = ひかれる かず」の たしざんで さがします。

こたえは ぜんぶ みえているよ。ひかれる かずと ひく かずの □を、たしざんで みつけよう。
できたら みぎの らんで、たしざんで たしかめよう。

1 ^{くらい} ^{くらい} たしざんで たしかめ

	8	3	
-	6	2	
	2	1	

2	1	こたえ
6	2	ひく かず
8	3	ひかれる

2 ^{くらい} ^{くらい} たしざんで たしかめ

	4		
	5	4	
-	1	6	
	3	8	

3	8	こたえ
1	6	ひく かず
5	4	ひかれる

3 ^{くらい} ^{くらい} たしざんで たしかめ

	7		
	8	4	
-	3	5	
	4	9	

4	9	こたえ
3	5	ひく かず
8	4	ひかれる

4 ^{くらい} ^{くらい} たしざんで たしかめ

	9	8	
-	1	2	
	8	6	

8	6	こたえ
1	2	ひく かず
9	8	ひかれる

5 ^{くらい} ^{くらい} たしざんで たしかめ

	7	8	
-	5	1	
	2	7	

2	7	こたえ
5	1	ひく かず
7	8	ひかれる

6 ^{くらい} ^{くらい} たしざんで たしかめ

	6		
	7	1	
-	3	9	
	3	2	

3	2	こたえ
3	9	ひく かず
7	1	ひかれる

むしくい ひっさん③ (こたえが 1けた) 【こたえ】

なまえ _____

2ねんせい／②の つづき・こたえが 1けた 6もん

ひづけ _____

おうちの方へ

□がすべて うまり、たしかめ (こたえ + ひく かず = ひかれる かず) が 合えば 正解です。□の 数字は 1つずつ 見て ください。
こたえが 1けたの 問題です。十の位の こたえは 0 (かかない) なので、ひかれる 数の 十の位 - かりた 1 = ひく 数の 十の位 です。
かりない 問題では かりた 1 が 0 なので、ひかれる 数と ひく 数の 十の位が 同じ 数になります。
かりる 問題は 3もん (1・2・5)、かりない 問題は 3もん (3・4・6) です。
つまずいたら: 一の位を 先に きめて、かりたか どうかを たしかめてから 十の位の □を 考えます。

こたえが 1けたの もんだい。十の位の ^{くらい}こたえは かかないよ。

できたら みぎの らんで、たしざんで たしかめよう。こたえが 1けたなら ひだりの マスは あけて よい。

1 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

	8			
	9	1		6
-	8	5	+	8 5
		6		9 1

こたえ ひく かず ひかれる

2 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

	8			
	9	2		4
-	8	8	+	8 8
		4		9 2

こたえ ひく かず ひかれる

3 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

	9	6		5
-	9	1	+	9 1
		5		9 6

こたえ ひく かず ひかれる

4 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

	5	5		1
-	5	4	+	5 4
		1		5 5

こたえ ひく かず ひかれる

5 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

	8			
	9	3		7
-	8	6	+	8 6
		7		9 3

こたえ ひく かず ひかれる

6 十の位 一の位 たしざんで たしかめ

	9	5		3
-	9	2	+	9 2
		3		9 5

こたえ ひく かず ひかれる

むしくい ひっさん④ (すすむ □と もどす □) 【こたえ】

なまえ _____

2ねんせい／すすむ＝ひきざん・もどす＝たしざん 6もん

ひづけ _____

おうちの方へ

□がすべて うまり、たしかめ (こたえ + ひく かず = ひかれる かず) が 合えば 正解です。□の 数字は 1つずつ 見て ください。
 一の位の □は こたえ (ひきざんで だします)。十の位の □は、
 「こたえ + ひく かず (+ かりた 1) = ひかれる かず」の たしざんで もどします。
 一の位で かりる 問題は 3もん (3・4・6) です。
 つまづいたら: 位ごとに 向きが かわります。かりた 1を わすれると、十の位の □が ちょうど 1 ずれます。

一の位は ^{くらい}ひきざん、十の位は ^{くらい}たしざんで □を みつけよう。
 できたら みぎの らんで、たしざんで たしかめよう。

1 ^{くらい}十の位 ^{くらい}一の位 たしざんで たしかめ

	9	9	
-	3	7	
	6	2	

6	2	こたえ
3	7	ひく かず
9	9	ひかれる

2 ^{くらい}十の位 ^{くらい}一の位 たしざんで たしかめ

	7	5	
-	4	2	
	3	3	

3	3	こたえ
4	2	ひく かず
7	5	ひかれる

3 ^{くらい}十の位 ^{くらい}一の位 たしざんで たしかめ

	9	4	
-	1	5	
	7	9	

7	9	こたえ
1	5	ひく かず
9	4	ひかれる

4 ^{くらい}十の位 ^{くらい}一の位 たしざんで たしかめ

	6	2	
-	4	4	
	1	8	

1	8	こたえ
4	4	ひく かず
6	2	ひかれる

5 ^{くらい}十の位 ^{くらい}一の位 たしざんで たしかめ

	7	8	
-	5	6	
	2	2	

2	2	こたえ
5	6	ひく かず
7	8	ひかれる

6 ^{くらい}十の位 ^{くらい}一の位 たしざんで たしかめ

	7	3	
-	2	7	
	4	6	

4	6	こたえ
2	7	ひく かず
7	3	ひかれる

むしくい ひっさん⑤ (しあげ・まざる) 【こたえ】

なまえ _____

2ねんせい／どこから はじめるか かんがえる 6もん

ひづけ _____

おうちの方へ

□がすべて うまり、たしかめ (こたえ + ひく かず = ひかれる かず) が 合えば 正解です。□の 数字は 1つずつ 見て ください。

型の 内わけ: こたえが 1けた (2・5) / こたえが 全部 見える (6) / こたえに □がある (1・3・4)。

ひかれる 数の 一の位が 0 の 問題 (4) は、かならず 十の位から 1 かります。

一の位で かりる 問題は 3もん (2・3・4) です。

つまずいたら: □の 場所を 見て、一の位から 先に きめます。かりたか どうかは 一の位で わかります。

どの位から はじめるか かんがえて、□を ぜんぶ うめよう。

できたら みぎの らんで、たしざんで たしかめよう。こたえが 1けたなら ひだりの マスは あけて よい。

1

十の位	一の位	たしざんで たしかめ
□		
9	8	4 3
- 5	5	+ 5 5
4	3	9 8

こたえ
ひく かず
ひかれる

2

十の位	一の位	たしざんで たしかめ
1		
2	1	□ 5
- 1	6	+ 1 6
	5	2 1

こたえ
ひく かず
ひかれる

3

十の位	一の位	たしざんで たしかめ
6		
7	1	4 4
- 2	7	+ 2 7
4	4	7 1

こたえ
ひく かず
ひかれる

4

十の位	一の位	たしざんで たしかめ
6		
7	0	2 6
- 4	4	+ 4 4
2	6	7 0

こたえ
ひく かず
ひかれる

5

十の位	一の位	たしざんで たしかめ
□		
2	9	□ 6
- 2	3	+ 2 3
	6	2 9

こたえ
ひく かず
ひかれる

6

十の位	一の位	たしざんで たしかめ
□		
6	6	3 1
- 3	5	+ 3 5
3	1	6 6

こたえ
ひく かず
ひかれる